

第2回さっぽろ絵本グランプリ

# ゆめこのゆめ




さく 野口 裕美



うまのゆめこは でんしゃにゆられています  
とおいいなか町からはたらきにでるのです  
ゆめは 日本一の馬車になること  
ガタゴト ガッタン  
ドキドキ ドクン  
でんしゃも ゆめこの心はずんではずんではずんでいます





ところがゆめこ、でんしゃをおりて町に出たとたん  
ポタポタ ポッタン  
なきだしてしまいました  
「おうちにかえりたいよー」  
草原しかない 田舎で育ったゆめこは  
キラキラしたとかいの町にびっくりしてしまったのです

ポツリ ポツリ・・・  
ゆめこは あてもなくあるきます  
すると  
「おうちにかえりたいよー」  
どこからか 声がきこえてきました

ゆめこは、声の方にちかづいていきます  
そーっとのぞいてみると  
そこには 小さな女の子がいました



ヒック ヒック  
「おうちに かえりたい」  
ヒック  
女の子は 泣いていました

ゆめこは 女の子のとなりにすわって  
はなしかけました  
「どうして ないてるの？」

女の子は 目になみだをいっぱいためていました  
「ひとりでおさんぽしてたら しらないとこまできちゃったの  
おうまさんも 一人ぽっちなの？」  
ゆめこは 「一人ぽっち？」ときかれて  
また さみしいきもちになりました





ゆめこと女の子は しばらくメソメソしていましたが

ゆめこは女の子を背中にのせて

おうちをさがしに行くことにしました

「わあ おそらをとんでるみたい」

女の子はすっかり元気になって とてもうれしそうです

「ほら、時計台が見えるよ、あ、今度はレンガ館」

ゆめこも楽しくなってきました

ゆめこと女の子は  
さみしかったことを忘れていました  
パカパカ どんどん  
パカパカ どんどん すすみます  
すると、  
「わあ、ぼくものりたいよー」  
男の子がやってきていました



「おいでよ、おいで！ みんなでいこー」  
パカパカ どんどん



ゆめこと女の子と男の子、うたをうたってすすみます

ラララララ～♪

ルルラララ～♪

すると今度は女の子2人やってきていました

「わたしたちも のせてー」

「おいでよ、おいで！ みんなでいこー」

ララルラ ラララ～♪



きがつくと ゆめこは  
たくさんのお客様をのせて  
まるで、馬車のようになっていました  
「どんどん集まれ、みんなでいこー」



ゆめこは とても幸せな気分でした  
「あ、ママだー」  
泣いていた女の子のママが  
さがしに来たようです  
「おうまさん、ありがとう。  
きっとまたのせてね」  
そういつて かえっていきました



「あ、ボクもいかなきゃ」  
「わたしも。おうまさんありがとう」  
次々にみんな おうちにかえっていきます  
でもゆめこは もうさみしくなんかありません



ゆめこは 町が見わたせる 丘の上にはいました  
「やっぱり 日本一の馬車になりたい」  
そう強く思いました



そしてゆめこは、日本一の馬車を  
目指してがんばっています  
小さなお客様をのせて楽しかった日のように、  
ララララ ルララ〜♪ うたいながら  
「おいでよ、おいで、みんなでいこー」



ゆめこのゆめ

さく 野口 裕美

平成30年(2018年)1月

---

発行 札幌市えほん図書館

札幌市白石区南郷通1丁目南8-1白石区複合庁舎6階

電話:011-866-4646 ファクス:011-866-4600

<http://www.city.sapporo.jp/toshokan/ehon/index.html>

---

本書の著作権は、原作者に帰属し、全部又は一部を無断で複写、複製、転記することを禁じます。なお、札幌市が行う作品の複製・配布に係る権利、展示会・ホームページ等での公開に係る権利及び加筆修正に係る権利(複製権、上映権、公衆送信権、伝達権、口述権、展示権、譲渡権、貸与権、同一保持権)は札幌市に帰属します。